

オフィシャルイベント

国際ドラマフェスティバル in Tokyo 2020 (東京ドラマアウォード 2020)



会 期：2020年10月29日(木)・11月1日(日)
会 場：東京プリンスホテル(授賞式)・オンライン(シンポジウム)
主 催：国際ドラマフェスティバル in TOKYO 実行委員会
(構成団体) 日本民間放送連盟/TBSテレビ/日本テレビ放送網/テレビ朝日/フジテレビジョン/テレビ東京/
WOWOW/日本放送協会/スカパーJSAT/日本映画製作者連盟/松竹/東宝/東映/KADOKAWA/
日本音楽事業者協会/実演家著作権隣接センター/全日本テレビ番組製作社連盟/
日本映画テレビプロデューサー協会
後 援：総務省/経済産業省
協 賛：(株)電通/(株)博報堂DYメディアパートナーズ
対 象：業界関係者
公式サイト：<https://www.j-ba.or.jp/drafes/>

総来場者数(参加数)：授賞式→150人(※新型コロナウイルス感染対策のため、プレスのみ招待の無観客開催)、
シンポジウム130人
プレス社数：40社(国内プレス社数：40社)

■開催内容

◆「東京ドラマアウォード2020」授賞式

- ・司会：石坂浩二(俳優)、武内絵美(テレビ朝日アナウンサー)
- ・登壇者：生田斗真、黒木華、佐藤健、伊藤沙莉、Official髭男dism、中村勘九郎、多部未華子、吉田羊、大泉洋、木村拓哉(※ビデオメッセージ)ほか

●受賞作品

作品賞<連続ドラマ部門>

- グランプリ 『いだてん〜東京オリムピック噺〜』 日本放送協会
- 優秀賞 『これは経費で落ちません!』 日本放送協会
- 優秀賞 『あなたの番です』 日本テレビ放送網
- 優秀賞 『俺の話は長い』 日本テレビ放送網
- 優秀賞 『凧のお暇』 TBSテレビ
- 優秀賞 『恋はつづくよどこまでも』 TBSテレビ
- 優秀賞 『病院の治しかた〜ドクター有原の挑戦〜』 テレビ東京

作品賞<単発ドラマ部門>

- グランプリ 『教場』 フジテレビジョン
- 優秀賞 『ストレンジャー〜上海の芥川龍之介〜』 日本放送協会
- 優秀賞 『スイッチ』 テレビ朝日
- 優秀賞 『アメリカに負けなかった男〜バカヤロー総理 吉田茂〜』 テレビ東京
- 優秀賞 『2020年 五月の恋』 WOWOW

ローカル・ドラマ賞 『となりのマサラ』NHK福岡放送局

『ひまわりっ〜宮崎レジェンド〜』テレビ宮崎

海外作品特別賞

- 『清平楽』中国
- 『愛の不時着』韓国
- 『カルマの檻』タイ

◆国際ドラマフェスティバル・シンポジウム

●ニューノーマル時代のテレビドラマ〜今こそ共有したい、あの時とこれから〜

- ・登壇者：徳尾浩司(脚本家)、櫛山裕子(日本テレビ放送網・情報・制作局ゼネラル・プロデューサー)、塚原あゆ子(TBSスパークル・ドラマ映画部ディレクター/プロデューサー)
- ・モデレーター：中町綾子(日本大学芸術学部・教授)
- ・参加者：各局・制作会社ドラマプロデューサー、脚本家など

■2020年度の新規取り組みとその成果・特色など

新型コロナウイルス感染対策のため、東京ドラマアウォードの授賞式をプレスのみ招待・無観客で開催。また、シンポジウムを初のオンライン形式で実施した。コロナ禍の中、作り手はどうドラマと向き合うべきか、第一線の脚本家やドラマ制作者が、実際の現場で起きたことや苦労したことを交え、これからのドラマの描き方を議論した。

